

第73回神奈川県理容競技大会要項一覧表 (令和5年4月18日)

全部門において競技会場での携帯電話の使用を禁止する。 ※1～3部の上位3名、6～7部の優勝者1名を、神奈川県指定強化選手とし、モデル審査でぬらします。但し、学生種目は除く。 選考会においては、大会要項(モデル審査・競技審査・仕上り審査)も県大会同様に行う。

部門	競技種目/競技時間	競技事項	審査要項(審査の基準)	モデル	出場資格・登録料
第1部門	<競技種目> ジャパンカップオープン・メンズ (フェードスタイル)  <b>全国大会種目</b>  <競技時間> カット・スタイリング 35分 (但し、開始20分以内にスタイリングに入ってはならない)	<競技規定> ① カットは総体的に3cm以上行うこと。 ② ファッション性を感じさせるフェードスタイルであること。 ③ サイド、バックには鮮やかなグラデーションを表現すること。 ④ バリアート、レザーアートは施さないこと。 <用具> 自由 <整髪料> 自由 <衣装> ウィッグにはヘアデザインに合わせた衣装を、競技終了後に設ける1分間の衣装着用時間内に着用させること。 <禁止事項> 欄外に「各部門共通禁止事項」として記載。	① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかをみる。	① モデルはメンズウィッグ。 ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。 ③ ウィッグの底以外に、氏名等を買込まないこと。 ④ カット以外の事前処理は自由。	組合員及びその従業員である理容師とする。  登録料 5,000円
第2部門	<競技種目> ジャパンカップオープン・レディース (クリエイティブスタイル)  <b>全国大会種目</b>  <競技時間> カット・スタイリング 35分 (但し、開始20分以内にスタイリングに入ってはならない)	<競技規定> ① カットは総体的に3cm以上行うこと。 ② ヘアカラーを効果的に活かした、創造性を感じさせるカットスタイルが表現されること。 ③ ヘアデザインに合わせたトータルコーディネートをすること。 <用具> 自由 <整髪料> 自由 <衣装> ウィッグにはヘアデザインに合わせた衣装を、競技終了後に設ける1分間の衣装着用時間内に着用させること。 <禁止事項> 欄外に「各部門共通禁止事項」として記載。	① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかをみる。	① モデルはレディースウィッグ。 ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。 ③ ウィッグの底以外に、氏名等を買込まないこと。 ④ カット以外の事前処理は自由。	組合員及びその従業員である理容師とする。  登録料 5,000円
第3部門	<競技種目> ラ・セゾン2023「Square」  <b>全国大会種目</b>  <競技時間> ブロッキング・カット・ スタイリング 35分 (但し、開始20分以内にスタイリングに入ってはならない)	<競技規定> ① カットは総体的に3cm以上行うこと。 ② 「Square」が提案する多様性を活かした、若年層をターゲットとしたヘアスタイルを表現すること。 イ メンズAWは、スクエアにシェイプされたグラデーションカットと波巻きウエーブ、センターパートスタイリングのバランスを表現すること。 ロ レディースAWは、スクエアにシェイプされたワンレングスカットと外ハネスタイリングのバランスを表現すること。 ハ メンズSSは、スクエアにシェイプされたグラデーションカットとセンターパートのストレートスタイリングを表現すること。 ニ レディースSSは、スクエアにシェイプされたグラデーションカットとセンターパート、春夏らしいニュアンスを表現すること。 ③ 「Square」が提案するブロッキングを必ず行うこと。 ④ 「Square」のコンセプトに合ったパーマが施されていること。 ⑤ 「Square」のコンセプトに合ったヘアカラーが施されていること。 <用具> 自由 <整髪料> 自由 <衣装> ウィッグには「Square」のコンセプトに合わせた衣装を、競技終了後に設ける1分間の衣装着用時間内に着用させること。 <禁止事項> 欄外に「各部門共通禁止事項」として記載。	① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかをみる。	① モデルはウィッグ。 メンズ・レディースは問わない。 ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。 ④ ウィッグの底以外に、氏名等を買込まないこと。 ⑤ カット以外の事前処理は自由。	組合員及びその従業員である理容師とする。  登録料 5,000円

第4部門	≪競技種目≫ メンズ・レディスフリー  ≪競技時間≫ カット・セット 40分 但し、20分以内にセットに入ってはならない。(合計40分)	≪競技規定≫ ① スタイルは自由。 ② 刈り上げ部分を含めて2cm以上カットすること。 ≪用具≫ 自由 ≪整髪料≫ 自由 ≪禁止事項≫ 欄外に「各部門共通禁止事項」として記載。	① メンズ・レディスの良さがカット、ブローで表現されているか。 ② 時代に合ったデザイン表現であること。 ③ ヘアデザインを生かすカラー表現をみる。	① 男性・女性ウィッグ(種類自由) ② 最短部分で、2cm以上カットできる長さがあること。 ③ 薬液処理は自由。 ④ 過度のテーパーは禁止。 ⑤ 飾りは禁止。 ⑥ メイクは自由。 (モデル審査でぬらされる事を考慮)	組合員及びその従業員である理容師とする。  登録料 4,000円
第5部門	≪競技種目≫ ブロースカット  ≪競技時間≫ 30分	≪競技規定≫ ① メンズウィッグによる基本ブロース。 ② 襟元にボカシをつくる。 ≪用具≫ 自由 ◎クリッパー(コード付可) ◎ドライヤー可 ≪整髪料≫ 自由。 ≪禁止事項≫ 欄外に「各部門共通禁止事項」として記載。	① 基本のブロースの全体のシルエットと面の美しさをみる ② 後頭下部のボカシの処理をみる。 ③ 特に正面のシルエットのバランスの調和をみる。	① 男性ウィッグ(種類自由) ② 2cm以上カットできる長さ、6cm以上。  ※モデル審査では濡らさない。	組合員及びその従業員である理容師とする。  登録料 4,000円
第6部門	≪競技種目≫ ジュニア・クラシカルヘア <全国大会時(9/18)23未満 または理容師養成校の生徒>  <u>全国大会種目</u>  ≪競技時間≫ カット・スタイリング 35分 (但し、開始20分以内にスタイリングに入ってはならない)	≪競技規定≫ ① カットは総体的に3cm以上行うこと。 ② 伝統的なクラシカルバックであること。 ③ ネーブは、鮮やかな刈り上げが表現されていること。 ④ ネックラインは、必ずつけること。 ⑤ ヘアカラーは黒のみ。 ≪用具≫ 自由 ≪整髪料≫ 自由 ≪衣装≫ 着用させないこと。	① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかをみる。	① モデルはメンズウィッグ。 ② ヘアは総体的にプラント状が確認でき、3cm以上カットできること。 ③ ウィッグの底以外に、氏名等を書き込まないこと。 ④ カット以外の事前処理は自由。	全国大会当日(9/19)が <b>23歳未満</b> の組合員及びその従業員の理容師または組合が認める理容師養成校の理容科生徒とする。(生徒の年齢制限なし)  登録料 4,000円
第7部門	≪競技種目≫ マスタースタイリスト部門 <全国大会時(9/19) 満50歳以上対象>  <u>全国大会種目</u>  ≪競技時間≫ カット、スタイリング 35分 (但し、開始20分以内にスタイリングに入ってはならない)	≪競技規定≫ ① カットは総体的に3cm以上行うこと。 ② 創造性あるメンズまたはレディスヘアスタイルであること。 ≪用具≫ 自由 ≪整髪料≫ 自由 ≪衣装≫ ウィッグにはヘアデザインに合わせた衣装を、競技終了後に設ける1分間の衣装着用時間内に着用させること。	① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかをみる。	① モデルはウィッグ。 メンズ、レディスは問わない。 ② ヘアは総体的にプラント状が確認でき、3cm以上カットできること。 ③ ウィッグの底以外に、氏名等を書き込まないこと。 ④ カット以外の事前処理は自由。	全国大会当日(9/19)が <b>満50歳以上</b> の組合員及びその従業員である理容師。  登録料 4,000円

≪各部門共通禁止事項≫

- ① 競技時間開始前にウィッグに触れること。
- ② ヘアアクセサリ、つけ毛等をモデルに装着すること。
- ③ カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。
- ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。

部門	競技種目／競技時間	競技事項	審査要項(審査の基準)	モデル	出場資格・登録料
第 8 部 門	<p>《競技種目》 学生種目 A ワインディング</p> <p>《競技時間》 30分</p> <p>《競技開始の状態》 事前準備時間中（10分間）にウィッグの設置と用具の準備、水ぬらしと全体コーミングを行った状態から開始する。</p>	<p>《競技規定》 ① モデルウィッグの毛髪の長さは、自由とする。 ② 指定の配列（バックスタイル・Cライン。サイドは横スライス）であること。 ③ 総体的にワインディングを行い、ロッドは1種類以上で60本以上使用すること。 ④ モデルウィッグの毛髪は、濡れていてもよい。 ⑤ 水ぬらしの水にリンス剤を入れて使用してもよい。ただし整髪料の使用は不可とする。</p> <p>《禁止事項》 ① モデルウィッグに印（点や線等）をつけてはならない。 ② モデルウィッグに薬液処理（パーマ・ヘアカラー等）を行ってはならない。 ※その他全国理容美容学生技術大会の競技規定に準じる。</p> <p>《器具・用具》 ① ワインディング用モデルウィッグ（メンズウィッグ）クランプ等、その他の必要な用具を持参すること。 ② モデルウィッグはプレカット済みのモデルウィッグで黒髪のものを使用すること。 ③ ペーパー（白もしくは淡色）、ロッド（改造ロッドは可）、輪ゴム（白）を使用すること。 なおロッドは現在市販されているものに限る。</p>	<p>① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかをみる。</p>	<p>男性ウィッグ使用。（種類は自由）</p>	<p>理容学校2年生 ・通信科2・3年生 （2022年5月現在）</p>
	<p>《競技種目》 学生種目 B ミディアムカット</p> <p>《競技時間》 30分 （カット20分、セニングカット・整髪10分）</p> <p>《競技開始の状態》 事前準備時間中（10分間）にウィッグの設置と用具の準備、水ぬらしを行い、オールバックに梳かした状態から開始する。</p>	<p>《競技規定》 ① 髪型は左7：3分髪によるミディアムカット。 ② 後頸髪際から1cm以上、クリッパーで2mmに刈ること。 ③ 整髪にはペースト状のヘアワックスを使用し、ソフトに仕上げること。 ④ セット・セニングカット・整髪を競技時間内にすべて行うこと。</p> <p>《禁止事項》 ① 競技前のウィッグの毛髪に、水以外のものを塗布してはならない。 ② ドライヤーの使用は禁止する。 ③ カット時間（20分）内におけるセニング鋏の使用を禁止する。 ④ セニングカット・整髪時間（10分）内におけるカット鋏の使用を禁止する。 ※その他全国理容美容学生技術大会の競技規定に準じる。</p> <p>《器具・用具》 ① クランプ、国家試験に必要なカット用具（梳き鋏を含む）・整髪用具を持参する。 ② ウィッグは、全国理容美容学生技術大会のミディアムカット部門で使用するものと同じとする。 ※その他全国理容美容学生技術大会の競技規定に準じる。</p>	<p>① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかをみる。</p>	<p>男性ウィッグ使用。（種類は自由）</p>	<p>登録料 なし</p>
	<p>《競技種目》 学生種目 C クラシカルバックバリエーションセット</p> <p>《競技時間》 30分</p> <p>《競技開始の状態》 事前準備時間中（10分間）にウィッグの設置と用具の準備、水ぬらしを行い、オールバックに梳かした状態から開始する。</p>	<p>《競技規定》 ① モデルウィッグ（メンズウィッグ）を使用し、伝統的なクラシカルカットによるファッション性とデザイン性を備えたスタイルであること。 ② フロントのデザインは、自由とする。ただし、トップからバックのクラシカル部分につながりがあること。 ③ 毛髪の長さはフロント部分を15cmまでとする。 ④ カットは、事前に済ませておくこと。 ⑤ ヘアカラーは自由で、事前に済ませておくこと。</p> <p>《禁止事項》 ① ヘアカラー以外の薬液処理をしてはならない。 ② ヘアアイロン、ネットまたはパネル状の用具を使用してはならない。 ※その他全国理容美容学生技術大会の競技規定に準じる。</p> <p>《器具・用具》 ① モデルウィッグ（メンズウィッグ）、クランプ等、クラシカルバックバリエーションセットに必要な用具を持参する。また、ダッカークリップの使用は可とする。 ② 整髪料は自由とする。</p>	<p>① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかをみる。</p>	<p>男性ウィッグ使用。（種類は自由）</p>	